

筑波山山行報告

【山行日】2019年4月13(土) 晴れ
【集 合】鹿窪運動公園P AM 8:00
【費 用】マイカー1台 : 500円
【メンバー】CL大西 SL鈴木ユ、清水、鈴木ヒ、田村、
鶴見、福島、福田忠
【コースタイム】鹿窪運動公園P8:00＝筑波高原キャン
プ場P8:55～男の川登山口 9:20～自然研究路～
男体山 10:30～御幸ヶ原～カタクリ散策
11:00/11:30～女体山～筑波高原キャンプ場P13:10＝鹿窪運動公園P14:45



心配した天気も問題なく今日の山は楽しく歩けそうです。

前回雨で中止した山は登りたい気持ちと、花を期待するためワクワクしてしまいます。



参加者8名少し早めに集合し、一路筑波高原キャンプ場に向かいます。

この時季は超人気の山なので、心配した駐車場はまだ余裕がありました。

トイレに寄って身支度を整えて車道を25分位歩き、男の川登山口に到着すると、車が道路わきに停められて場所が狭く、ストレッチは割愛してゆっくり登ります。

すでに私達を歓迎しているかのようにニリン草が出迎えてくれうれしくなりました。

カタクリの花は道端にひっそり咲いています。キクザキイチゲも咲いていました。

このコースは男の川の沢沿いに登るので、水の流れが聞こえ爽やかに歩けるコースです。

沢から離れ、急な坂を登り上げると薬王院からの道に出て、左に進むと自然研究路の分岐に出ます。自然研究路を少し進んだ所の東屋で休憩をとり、島田さんから頂いた作りたての柔らかい草餅を頂きました。ここからは、先に男体山を目指し、自然研究路の方向に進みます。

暫く歩くと展望岩に到着し、岩の上からすこぶる眺めがいい所です。ここから急登になり、山頂までは暑いくらいの日差しで汗が流れ落ちます。男体山神社前でお参りをして、記念写真を撮って御幸ヶ原へ下ります。流石に大勢の人が登って来るので、道を譲りながらの歩きとなり時間が掛かります。御幸が原のトイレも混んでいましたが、首尾よく済ませカタクリの花が咲く園地に着きました。

残念ながら猪が荒らしているようで、以前のような見事さは見られません。



空いたベンチを見つけ、賑やかに早目の昼食としました。皆さんが持ち寄った品々が並び、美味しく頂きます。今日のヒット賞はSさんの念入りに炒った自家製落花生でした。



とても香ばしくて甘く、皆さん美味しいと舌鼓を打ちました。あまりに多いので明日の高尾山山行の人達へお土産にして持ち帰ります。昼食が済んで、女体山に向かいますが、人が多く全員で揃った写真を撮るのは諦めました。御朱印を貰いに行ったS水さんは、大勢の参拝者に身動きできず携帯で呼び出しました。下りは筑波高原キャンプ場コースを下ります。

このコースはカタクリの花が多く見られ、登山者が少なく静かな山歩きが楽しめるコースです。花を楽しみながらゆっくり下り、筑波高原キャンプ場で最後の休憩を取り果物や菓子を全部出しておやつタイムを取りました。ここからキャンプ場の端を下り、駐車場の手前からニリンソウが多く見られるようになります。右の林の中にニリンソウが群生しており、皆さん大喜びでカメラに収めていました。駐車場に着き靴を履き替えて、トイレを済ませたら出発します。



途中、お土産を買う場所も無く、真っすぐに鹿窪運動公園に向かい予定より早く戻りました。

